

認知症の人やその家族が地域で安心して生き生きと暮らせるまちを目指して

広がっています 支援の輪

団塊の世代が後期高齢者となる2025年には、
高齢者の約5人に1人が認知症になると見込まれています。
認知症になると、何も分からなくなるわけではありません。
その人ができることに目を向け、家族や地域の人や寄り添い、見守ることで、
その人らしさを保ちながら地域で暮らすことができます。
市内では、認知症について正しい知識を持ち、高齢者を見守る人が増えています。
今回は、地域の“応援者”をご紹介します。



問合せ先 長寿健康課高齢者支援グループ(あいあい ☎84-3312)
亀山市社会福祉協議会(あいあい ☎83-3575)

地域や企業で見守りが広がっています

民生委員・児童委員、福祉委員

民生委員・児童委員は、日常的な見守り活動の中で、
地域の高齢者の困りごとや心配ごとの相談に応じたり、実
態把握などを行ったりしています。また、地域まちづくり協
議会内の福祉委員は、地域のアンテナ役として、高齢者の
安心見守り訪問やサロン活動などを通じて、見守りを行っ
ています。

互いに地域で連携しながら、必要に応じ、関係機関へ
情報提供し、医療・介護の支援につなげています。



チームかめやま

認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座およ
び実践研修を受け、正しい知識を得た人がチームを組み、
地域で暮らす認知症の人やその家族に対する支援(見守
り、声掛け、話し相手など)や認知症に関する普及啓発を
行っています。



「地域見守り活動の協力に関する協定」締結事業所

見守り活動に協力いた
だく事業所では、市内に
おける日常的な業務の
中で、高齢者等の市民の
異変に気付いた場合に
市へ情報提供を行うな
ど、市と連携して見守り
を行っています。



身近な金融機関として、認知症の方やその
ご家族が安心してご利用いただけるよう、市
内の郵便局長は全員、「認知症サポーター養
成講座」を受講しています。

お客様のわずかな変化
を感じとるために、コミュニ
ケーションには特に気を
付けています。

亀山市内郵便局代表
昼生郵便局 池田 孝之 局長



■連携イメージ

日本郵便(株)市内郵便局、
鈴鹿農業協同組合、(株)三十三銀行、
生活協同組合コープみえ

情報提供

亀山市

連携・協力

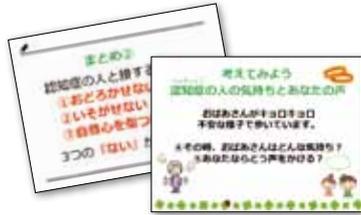
亀山警察署など
関係機関

子どもたちも認知症について学んでいます

認知症キッズサポーター

地域全体で認知症の人を支えていくためには、大人だけでなく子どもたちも認知症について学ぶことが大切です。市では社会福祉協議会と協働して、「認知症キッズサポーター」を養成しています。

「認知症キッズサポーター」は、認知症の人やその家族が困っていたら、優しく声を掛けたり、温かく見守ったりする応援者のことで、認知症について正しく学ぶことで、相手を思いやる心を育むことを目指しています。



●認知症キッズサポーター養成講座

10月29日(金)、関小学校にて開催。4年生の子どもたちが受講しました。



市の取り組み

●認知症サポーター

市内に在住、在勤、在学の人を対象に、「認知症サポーター養成講座」を行っています。認知症の基礎知識や対応方法を分かりやすくお伝えします。受講者に、認知症サポーターの目印であるオレンジリングをお渡しします。

11月1日現在、3,470名のサポーターがいます。あなたも理解することから始めてみませんか？



問合先 亀山市社会福祉協議会(あいあい ☎83-3575)

●カナリアカフェ

認知症の人とその家族、地域住民、専門職の人が集い、お互いの悩みを話したり、情報交換したりしながら「ゆっくりできる居場所」として開かれています(2カ所)。

また、「出張カフェ」として、地域の集まりに職員が出向き、認知症に関する講話を行ったり、相談に応じたりしています。ぜひ、気軽に参加してください。



問合先 長寿健康課高齢者支援グループ(あいあい ☎84-3312)

●カナリアチーム

認知症の早期発見、早期対応のため、医療、介護の専門職で構成されたチーム員が、認知症の人(疑いのある人)やその家族を訪問し、困りごとや心配ごとを伺いながら、適切な医療や介護サービスにつなぐ支援をします。



問合先 亀山市社会福祉協議会(あいあい ☎83-3575)

●認知症等高齢者見守りシール

認知症等の症状により自力での帰宅が困難となったときに、発見者が見守りシールに印刷された二次元コードを読み取ることで、本人確認や家族などへの連絡ができ、早期発見・保護につながります。

また、見守りシール交付対象者を被保険者とした「認知症等高齢者等個人賠償責任保険事業」にも取り組んでいます。



問合先 長寿健康課高齢者支援グループ(あいあい ☎84-3312)

私たち「認知症地域支援推進員」にご相談ください

住み慣れた地域で安心して暮らせるように、次のような活動を行っています。

- 認知症を地域の皆さんに理解していただくための活動
- 認知症の人やその家族が、状況に応じて必要な医療や介護などのサービスが受けられるよう、医療機関など関係機関へのつなぎや調整の支援
- 認知症になって困っていることや介護についてのアドバイスなど、本人や家族の相談への対応 など



村田

野間